

(表)

※ 受理年月日		※ 受理番号	
<p>マリーナ事業開始届出書</p> <p>東京都水上安全条例第19条第1項の規定により届出をします。</p> <p>令和〇〇年 〇月 〇日</p> <p>東京都公安委員会 殿</p> <p>届出者 住所 東京都〇〇区〇〇〇町〇丁目〇番〇号</p> <p>氏名又は名称 (法人にあっては、さらに代表者の氏名) 株式会社〇〇興業</p> <p>代表取締役 甲野 太郎</p> <p>電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p>			
<p>(ふりがな)</p> <p>氏名又は名称</p>		<p>かぶしきがいしゃ〇〇〇〇こうぎょう</p> <p>株式会社〇〇興業</p>	
住所		<p>〒〇〇〇-〇〇〇〇</p> <p>東京都〇〇区〇〇〇町〇丁目〇番〇号</p> <p>電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p>	
本籍・国籍			
生年月日		年 月 日生	
法人にあっては、その代表者	(ふりがな)	この たろう	
	氏名	甲野 太郎	
	住所	<p>〒〇〇〇-〇〇〇〇</p> <p>東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号</p> <p>電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p>	
	本籍・国籍	東京都	
生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇日生		
事業所の名称		<p>〇〇〇〇まりーな</p> <p>〇〇マリーナ</p>	
事業所の所在地		<p>〒〇〇〇-〇〇〇〇</p> <p>東京都〇〇区〇町〇丁目〇番〇号</p> <p>電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p>	
事業を開始しようとする年月日		令和〇〇年 〇月 〇日	

届出する日を記載する

事業者名を記載する
(実際に届出をする者ではない)

社印又は代表者印を押印する



氏名、名称、住所及び所在地等は、登記事項証明書、住民票のとおりに記載する

法人の場合は空欄

個人の場合は空欄

事業開始予定日を記載する

(裏)

時期によって営業時間が異なる場合は、それぞれの営業時間を記載する

営業時間等		営業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 午前 ○時 ○分から午後 ○時○○分まで (○月～○月) <input checked="" type="checkbox"/> 午前 ○時 ○分から午後 ○時○○分まで (○月～○月) <input type="checkbox"/> 午 時 分から午 時 分まで () 定休日 (○曜日)	
施設内容及び規模	係留施設	棧橋 延長100m 1個 浮き棧橋 2個	
	陸上保管施設	水上オートバイラック 10艇分 (5列2段)	
	管理施設 (クラブハウスを含む。)	1棟 延床面積100㎡	
	給油施設	ガソリン用1基 貯蔵量5Kℓ 軽油用1基 貯蔵量5Kℓ	
	揚陸施設	固定式クレーン 1基	
	船舶修理施設	1棟	
	研修施設	1室 延床面積50㎡	
	附帯施設 (レストラン・売店)	レストラン1店舗、売店1店舗	
	その他の用に供する施設及び敷地	屋外バーベキュー施設	
プレジャーボートの収容能力	船種	収容能力隻数	
		水上	陸上
	モーターボート	艇長10m程度 20隻	艇長10m程度 5隻
	水上オートバイ	10隻	10隻
	ヨット	艇長10m程度 2隻	0隻
	その他(カヤック)	艇長 4m程度 10隻	15隻
合計	42隻		
※受理警察署		警察署	受理者 ㊦

○は、基準とした艇長を記載する

- 注1 ※印欄は、記載しないこと。
 2 営業時間等欄には、該当する□内にレ印を記入し、必要な事項を記載すること。
 3 本籍・国籍欄には、日本国籍を有する者は本籍を、外国人は国籍を、それぞれ記載すること。
 4 プレジャーボートの収容能力欄には、事業所の管理する施設においてプレジャーボートを収容することができる最大隻数を船種の別に記載すること。
 5 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。